

広報用実績のまとめ

平成 27 年度

団体名		
玉野リトルシニア野球協会 代表者 藤井四郎 記載者 多丸裕子		
所在地(市区町村名のみ) 玉野市		
活動目的	大会を通じ選手の野球技術の向上と選手・指導者・保護者それぞれの親睦や絆を深める	
団体の紹介 玉野リトルシニアは、昭和63年(1988年)に岡山県玉野市に誕生し、(財)日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟に所属しています。現在3年生8名、2年生2名、1年生16名が在籍し活動中です。近年では、関西連盟春季大会出場(第42回・H25年)、(第43回・H26年)、(第44回・H27年)、関西連盟秋季大会出場(第44回・H26年)、第6回東アジアリトルシニア野球宮崎大会2015に出場。		
助成を受けての活動内容 平成27年8月1日～2日、玉野市総合運動公園野球場・陸上競技場にて第19回玉野市長旗争奪野球大会を行いました。玉野チームを含め関西・中国・四国地方の10チーム選手226人、指導者・保護者の方々が集まり、玉野市長旗をめざし、白熱した試合が行われました。気温35度の炎天下の中、2会場・2ブロックに分かれトーナメント方式で開催し、伊予三島シニアチームが優勝し、惜しくも玉野チームは準優勝でした。 今年度は玉野チームは関西大会秋季・春季大会に出場できることで、参加した数チームは交流試合や他の大会で顔を合わせたこともあり、再会とともに喜び、お互いの成長を感じていました。又指導者や保護者においても、交流を深め、活発な情報交換が行えました。 申請した時点では2・3年生が10名で試合ができるギリギリの状態でしたが、4月に新入団が16名入り、あわせて26名で活動してきました。その中で野球の技術はもちろんのこと、先輩・指導者に対するマナー、保護者に対する感謝の気持ちなど伝えてきました。 貴財団の助成を受けるにあたり、ポスターの作成、ホームページでの公表や大会冊子への記載、大会当日は開会式でのアナウンスを行いました。		
助成を受けての成果 助成金を活用し、試合球を購入し、試合に使用させていただきました。又、会場使用料や審判料に充てさせていただくことで負担が軽減することができました。今年は、気温が高く熱中症の恐れがあったため、各チームに呼びかけるのはもちろんのこと、飲み物を多く購入したり、力キ氷などふるまうことができました。		
今後の活動の課題点 次年度は記念の第20回大会となるため、ぜひ大会を継続したいと考えています。ただし、大会の運営を参加料で賄っているため、今年のように試合球の購入や、審判の依頼ができるかが課題となってきます。しかしながら団員が楽しみにしている大会なので開催し、今年以上の結果を残すことを目標にしています。		
問い合わせ連絡先 もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど) http://www.ikz.jp/hp/tamanols/		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

第19回 玉野市長旗争奪野球大会



開催日：平成27年8月1日（土）、2日（日）
場所：玉野市民総合運動公園野球場（玉原球場）

近県各チームが玉野に集い熱戦を繰り広げます。中学生硬式野球に興味のある方、是非ご来場下さい。

日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟所属

主催
玉野アリトルシリニアーズ

<http://www.ikz.jp/hp/tamanols/>



第6回
東アジアリトルシリニアーズ
ア野球宮崎大会2015
！！出場決定！！

今大会は一帆、公益財団法人マルセスポーツ・文化振興財团活動助成事業を採用します。